

**解剖学第二講座**  
Anatomy II

**A 欧 文**

**A-a**

1. M. Koizumi, K. Kawai, K. Maeda, K. Okamoto, K. Kodama: Communication between the axillary and radial nerves in the human upper arm, *Annals of Anatomy*, 181(2), 213-221 (1999) \*

**B 邦 文**

**B-b**

1. 佐伯和信・分部哲秋・岡本圭史・長島聖司：弥生時代幼小児骨における眼窩上孔と舌下神経管二分の出現傾向、解剖学雑誌、74(1)、112 (1999)
2. 岡本圭史・分部哲秋・佐伯和信・長島聖司：総腓骨神経支配の膝窩浅層の小過剰筋について、解剖学雑誌、74(1)、133 (1999)

**B-c**

1. 分部哲秋・佐伯和信・弦本敏行・長島聖司：那覇市銘苅古墓群B地区3号及び4号墓出土の人骨、銘苅古墓群II、沖縄県那覇市教育委員会編、191-254 (1999)
2. 分部哲秋・佐伯和信・長島聖司：広島県三良坂町杉谷9号古墳出土の人骨、杉谷9号古墳、広島県三良坂町教育委員会編、25-35 (1999)
3. 佐伯和信・分部哲秋・長島聖司：沖縄県平良市住屋遺跡出土の中世人骨、住屋遺跡I、沖縄県平良市教育委員会編、232-253 (1999)
4. 分部哲秋：渡来系弥生人と縄文系弥生人、海・島・海人～海洋県長崎の源流をさぐる～、長崎県考古学会編、長崎、9、19 (1999)

**B-d**

1. 分部哲秋：江南地方古人骨の頭蓋小変異、科学研究費補助金（国際学術研究）研究成果報告書「渡来系弥生人の中国江南起源に関する人類学的研究」、31-33 (1999)
2. 分部哲秋：江南地方古人骨の四肢骨、科学研究費補助金（国際学術研究）研究成果報告書「渡来系弥生人の中国江南起源に関する人類学的研究」、51-56 (1999)

**原著論文数一覧**

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
1999	1	0	0	0	1	1	0	2	4	2	8	9

**学会発表数一覧**

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
1999	0	0	0	0	1	1	6	8	8

## 原著論文総数に係る教官生産係数一覧

	欧文論文総数 (論文総数)	教官生産係数 (欧文論文)	S C I 掲載論文 欧文論文総数	教官生産係数 (S C I 掲載論文)
1999	0.111	0.250	1.000	0.250

## Impact factor 値一覧

	Impact factor	1 教官当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
1999	0.655	0.164	0.655